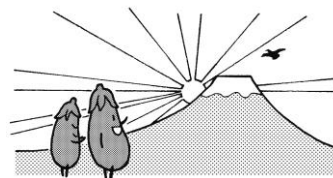


給食だより 1月号

令和5年1月9日
横浜市立元街小学校
校長 工藤 雅彦
食育部

年が明け、2024年が始まりました。今年も給食室では、子どもたちのために安全でおいしい給食づくりを心がけていきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。



1月の給食目標



感謝の気持ちをもって 食事をしよう



献立について

◎日本の伝統的な食文化を伝えるために、正月料理を取り入れました。
(白玉そう煮、なます)

◎給食週間にちなんだ献立を取り入れました。

- ・歴史を伝える献立として、「ごはん・梅干し・焼きのり」を取り入れました。
- ・横浜にかかわりの深い料理(すき焼き風煮、サンマー麺)
- ・給食にかかわる人に感謝の気持ちをもてる料理(とんカツ)

◎冬においしい旬の食品を取り入れました。

(ぶり、たら、さば、ほうれんそう、こまつな、ねぎ、はくさい、しゅんぎく、だいこん、みずな、ぼんかん)

♪ 1月 自校炊飯実施日のお知らせ ♪

24日(水) 麦ごはん 1・6年生、5くみ
25日(木) ごはん 2・5年生
29日(月) ごはん 3・4年生



七草がゆ

食べ物
ノート

七草がゆは、7日の朝に春の七草(せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ)が入ったかゆを

食べて無病息災を祈る行事です。

かゆに入れる七草は、6日の夜に「七草なずな とうどの鳥が日本の

国に 渡らぬ先に」などと歌いながら包丁でたたきます。

この歌は田畑を荒らす鳥を追いはらう、鳥追いに関係のあ

るもので、七草がゆの行事と、豊作を祈る行事が結びつい

たものといわれています。



春の七草



お粥に、刻んだ七草と塩を入れて混ぜるだけでできるので、ぜひ作ってみてください。

1/22 (月) ~1/26日 (金) は、元街小学校の学校給食週間です



学校給食の歴史

明治 22 年

明治 22 年 山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で、
欠食児童救済のために、はじめたのが
学校給食のはじまりといわれています。



昭和 21 年 アメリカ軍の働きで「ララ物資」が支給され、東京・神奈川・千葉の
(12月24日) 3県、約300校の児童に、ミルク給食が試験的に実施されました。

昭和 22 年 都市の児童約300万人に対して学校給食を
開始しました。横浜市でも給食がはじまりました。

昭和 22 年



昭和 25 年 パン・ミルクを主体とする完全給食となりました。

昭和 27 年 全国すべての小学校を対象に実施されるようになりました。

昭和 31 年 横浜市学校給食会が設立され、共同購入事業が
はじまりました。



現在

昭和 41 年 横浜市では、脱脂粉乳から牛乳に変わりました。

昭和 56 年 横浜市で、ご飯がはじまりました。

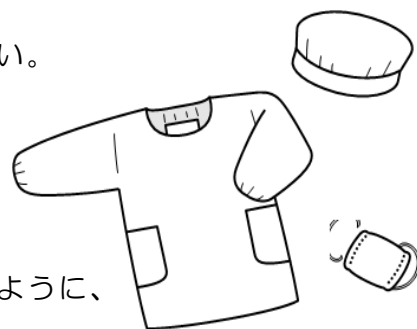
1月24日は給食記念日です。

*** お願いします ***

給食の持ち物をご確認ください。必ずマスクをご用意ください。
給食当番は当番が終わると白衣を持ち帰ります。洗濯をして、
アイロンをかけ、翌週に忘れずに持たせてください。

その際、白衣のボタンやゴムのゆるみがありましたら、
修繕をしていただけると助かります。ボタン・ゴムは
学校にありますので、担任に声をかけてください。

白衣をこれからも大切にして、全校児童が気持ちよく使えるように、
各ご家庭での修繕のご協力をお願いします。



★★1月11日(木)から給食がはじまります。★★